

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月29日

市川市長

団体名 すがの会

(団体番号 5)

代表者名

所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	236,337	円
(2) 補助対象経費総額	213,841	円
(3) 補助金交付決定額	150,000	円
(4) 補助金交付概算払額	150,000	円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	高齢者が子どもたちの健全な心をそだてる事業
<p>補助決定事業の実施内容</p> <p>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>①市川の民話と歴史の紙芝居と語り コロナ禍で計画通りには実施できなかったが、紙芝居のDVDを撮影し、菅野公民館に置いて視聴できるようにした。また、新しい紙芝居の制作については、文は出来上がったが絵を描く人がなかなかいないため出来上がらなかった。 すがの会の紙芝居12作のうち5作をDVDに仕上げた。</p> <p>②星空観望とミニコンサート 3蜜が不可避的なコンサートは中止したが、例年同時に開催していた星空観望を単独で、菅野公民館の広場において開催した。350名を超える参加者が、火星、木星、土星、そして月を鑑賞した。</p> <p>③すがの小フェスタ 菅野小学校で中止が決定したため、実施できなかった。</p>
<p>広報の実施状況</p> <p>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<p>コロナ禍のため、今年も広範囲の広報は出来なかったが、地域の掲示板、口コミで昨年と同じ350人の入場者があった。</p> <p>(紙芝居と語り) 菅野公民館のオンライン公開講座のチラシを地域の商店に置いてもらった。</p>
<p>補助決定事業の成果</p> <p>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>これまで通りの活動は困難でしたが、クリスマス時のミニコンサートと同時に開催していた星空観望を感染症対策に配慮しつつ開催するにあたって、特に、運営面で広くお手伝いを募集し、幅広い年代の方々の協力を受けることができ、人々のつながりにつながったと思う。結果として、地域での連携が深まることで、本会の事業を含めて多面的に生きて行くことが期待できた。 また、紙芝居では、新たな試みとして、DVD製作を行うことで、市川の歴史の学習を広げるなどに対して、実施方法を工夫していく可能性が感じられた。 又、ユーチューブのオンラインにて広がりを見せた。中央図書館とも動画にて紙芝居を使用。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策</p> <p>(今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>今後も新型コロナウイルスの影響は少なからずあると思いますので、それを踏まえて、場所の面や実施方法などについて検討しながら、可能な範囲で、そして、より参加者を広げられればと思う。</p>

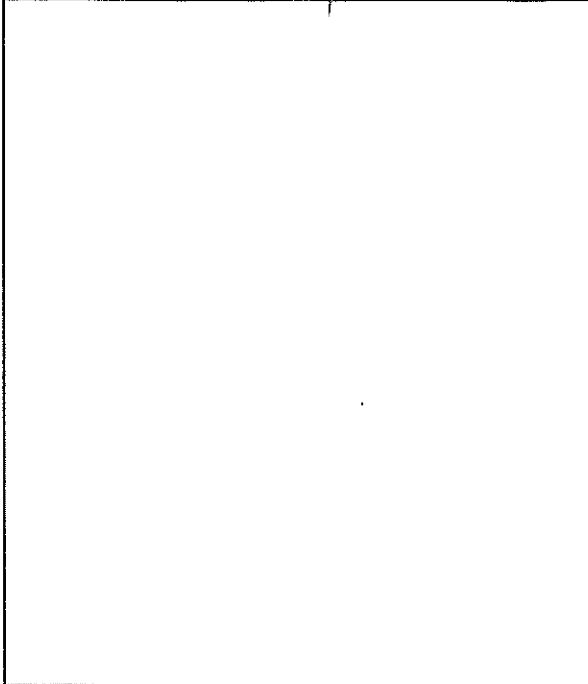
(6) その他

※ 補助決定事業に (3) 2022年(令和4年) 1月22日 土曜日

市川よみうり

タイトル 星空観望

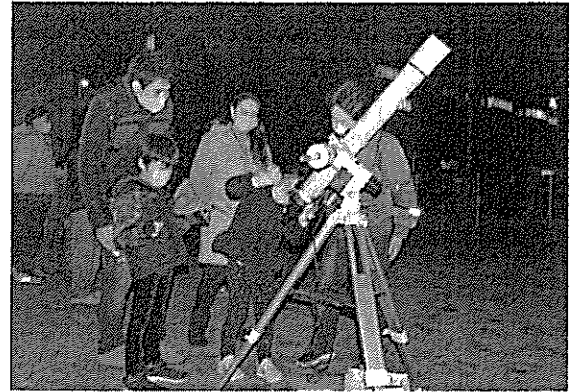
撮影年月日 令和3年12月11日



タイトル 市川の民俗と歴史 紙芝居と培りDVD
撮影年月日:



350人が星空観望楽しむ



天体望遠鏡をのぞき込む参加者

市川市菅野公民館の
で介護予防と子供たち
の健全育成に励むボラ

ンティア団体・すがの
会(河西明子会長)主
催の星空観望会が行わ
れ、親子連れなど約3
50人が楽しんだ。
この星空観望会は、
同会が2002年から
毎年開催。19年に会員
の高齢化のため最後に
すると決めたが、翌20
年から市立菅野小と同
二中の元PTA役員ら
が運営を担って続けて
いる。その中心となっ
ている元両校PTA会
長の野手裕之さん(50)
は「こういう地域のつ
ながりを感じられる行
事は大事なので、続け
ていきたい」と話す。
当日は天体望遠鏡3
台と双眼鏡6台で月や
木星、土星、すばる、
ヒアデス星団を観察。
冷え込んだが、訪れた
大勢の人々は「土星の
輪っかが見える。すご
い!」「きれい」と星空
に魅了されていた。両
親と妹と訪れていた同
小1年の男の子は「月
のボコボコが見えた。
初めて望遠鏡で見た」
と笑顔で話していた。

市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：高齢者が子どもたちの健全な心を育てる事業

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	16,000	公民館オンライン講座8,000円×2回
寄附金収入	7,000	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	11,000	社会福祉協議会
会費充当	95,417	団体の本会計より充当
補助金返還	-43,080	
合計	236,337	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	132,000	132,000	紙芝居作者20,000、星空観望10,000×2、DVD作成30,000+30,000+20,000、楽曲制作12,000
交通費	2,690	1,400	駐車料金、タクシー代（対象外）
消耗品費	49,663	49,663	星空観望用ペンライト等 6,597、アームバンド・電池1,798、体温計・消毒液他 16,482、コピー用紙1,034、インクカートリッジ3,752、製作DVD20,000
印刷製本費	11,990	11,990	DVD用紙芝居カラーコピー+チラシコピー
通信運搬費	14,244	11,388	告知+DVD送料
保険料	7,700	0	
使用料及び賃借料	7,580	7,400	公民館資料料+自治会館使用料
原材料費			
その他	10,470	0	食糧費
合計	236,337	213,841	



※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月29日

市川市長

団体名 すがの会
(団体番号 5)
代表者名 
所在地 

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

高齢者が子どもたちの健全な心を育てる事業

2 変更の内容

- ①市川の民話と歴史の紙芝居と語り の開催回数減と規模縮小
- ②星空観望とミニコンサート におけるミニコンサートの中止
- ③すがの小フェスタ の開催中止

3 変更の理由

新型コロナウイルスの感染症の影響によるもの



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月30日

市川市長

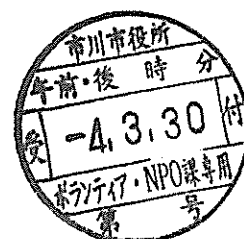
団体名 さかなちゃんクラブ
(団体番号 6)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	519,560円
(2) 補助対象経費総額	484,660円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

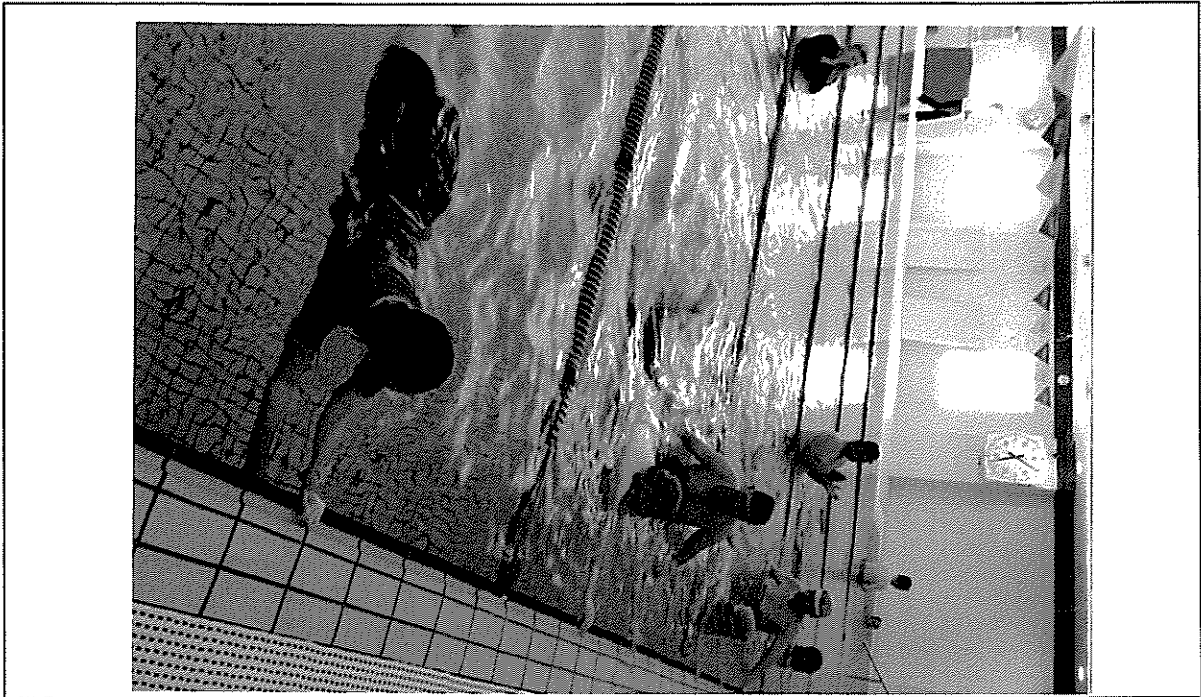
補助決定事業の名称	心身障がい児・心身障がい者のための水泳療育
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>時期：令和3年7月～令和4年3月までの間、計11回</p> <p>内容：水泳療育による心身障がい児・心身障がい者の機能訓練及び心身の成長促進を図る。</p> <p>参加人数：137名（内：親・ボランティア：93名） 市外参加：42名（内5名は市川市在勤、内：親・ボランティア：29名）</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	勤労福祉会館本館の掲示板に会員募集のチラシを掲示
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>水泳療育を通じて、心身障がい児・心身障がい者独特の体の使い方によっておこる姿勢改善と本人の日常の緊張を少しでも和らげる事を目的として、貸切プールというリラックスできる環境で活動を続けてきました。</p> <p>日常のストレスから解放され、のびのびと体を動かすことで、ゆっくりではありますが水泳技能も向上してきました。</p> <p>また、ボランティアさんという親以外の第三者と関わることでコミュニケーション能力の向上にも繋がっています。</p> <p>貸切プールを確保することは料金も高く、会費だけではなかなか難しいこともありますが、自閉症などコミュニケーションが苦手な聴力が過敏な者にとって、貸切プールというリラックスできる環境を用意することは大切であると考えています。</p> <p>補助金により、会費だけでは難しい貸切プールでの月二回の活動を確保することができ、事業の目的である水泳療育の実践に繋がっています。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>心身の成長を促すことができる水泳療育の大切さ、心身障がい児・心身障がい者の頑張っているところを多くの方々に見て知っていただけるよう活動していますが、家族の高齢化とボランティアさんの確保が一番の課題です。</p> <p>多くのボランティアさんが確保でき、親はボランティアさんと子供たちの活動を見守るとするのが理想の形だと思います。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大により活動回数が減少しましたが、プールを楽しみにしている会員のために事業を継続することが出来ました。</p> <p>今回、プール側の事情により、これまで対応いただいた時間での貸切が出来なくなったため、当クラブの活動はやむを得ず今年度にて終了することとなりました。</p> <p>プールの貸切での活動の難しさは、大きな課題と感じています。</p> <p>今後市川市に障がい者が貸切できる公営の温水プールが出来ることを切に希望します。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

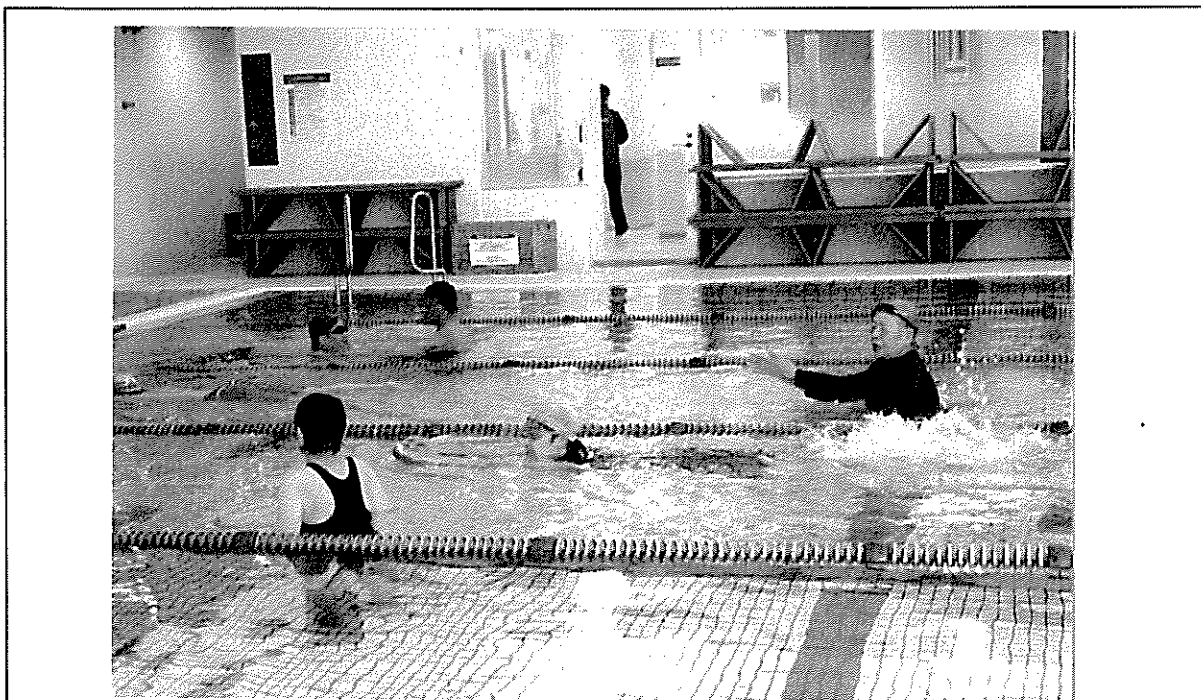
タイトル : ウォーミングアップ

撮影年月日 : 令和3年12月19日



タイトル : 個人に合わせた練習

撮影年月日 : 令和3年12月19日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：心身障がい児・心身障がい者のための水泳療育

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	369,560	団体の本会計より充当
合計	519,560	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり <u>なし</u>
交通費	14,900		ボランティア交通費
消耗品費			
印刷製本費			
通信運搬費	660	660	振込手数料 110円×6回
保険料			
使用料及び賃借料	484,000	484,000	プール使用料 44,000円×11回
原材料費			
謝礼	20,000		ボランティアへのお礼
合計	519,560	484,660	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月30日

市川市長

団体名 さかなちゃんクラブ
(団体番号 6)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をした
いので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

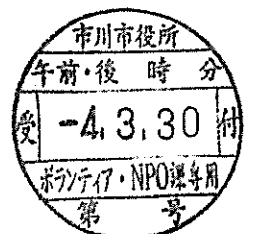
心身障がい児・心身障がい者のための水泳療育

2 変更の内容

年間を通じて18回実施の予定でしたが、令和3年7月から令和4年3月までの11回の実施となった。

3 変更の理由

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令されたことを受け一時休会。その後緊急事態宣言は解除されたが、感染予防の観点より、契約プールの利用が制限されたことなどより、交付申請時の実施予定をこなすことが出来なかった。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月22日

市川市長

団体名 ウェスタン・マジッククラブ市川
(団体番号 9)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	5,770	円
(2) 補助対象経費総額	5,770	円
(3) 補助金交付決定額	73,650	円
(4) 補助金交付概算払額	73,650	円



(5) 実施報告

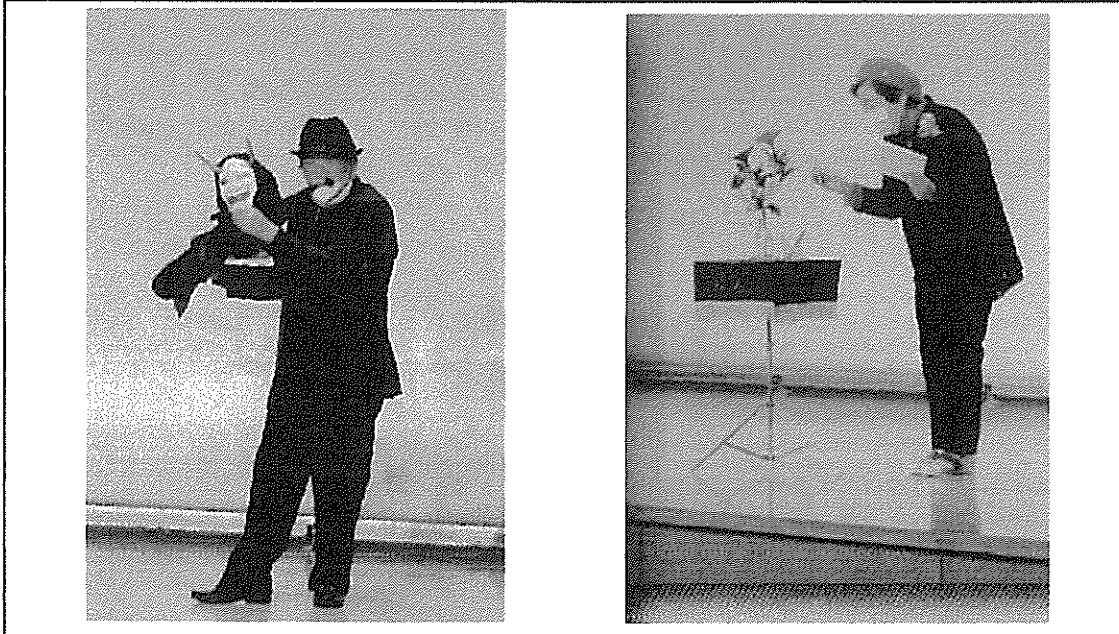
補助決定事業の名称	マジックで子供からお年寄りまでのまがいの作り手事業												
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画に対する実績は次の通り。 <table border="1" data-bbox="794 271 1337 398"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>令和3年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出張実演回数</td> <td>90回/年</td> <td>10回/年</td> </tr> <tr> <td>延べ観客数</td> <td>3,000人/年</td> <td>293人/年</td> </tr> <tr> <td>延べ出演人数</td> <td>300人/年</td> <td>20人/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>詳細は、別紙「令和3年度ボランティア事業報告書」を参照ください。</p> ・市内全域の要請ある場所出張実演。 令和3年度は、新型コロナウイルスの感染リスクを回避するためマジックの要請がほとんどありませんでした。 ・市川市ボランティア協会創立40周年記念イベントで式典に出席するとともに、その後のボランティアフェスティバルで3名の演者がマジックを披露しました。 		計画	令和3年度実績	出張実演回数	90回/年	10回/年	延べ観客数	3,000人/年	293人/年	延べ出演人数	300人/年	20人/年
	計画	令和3年度実績											
出張実演回数	90回/年	10回/年											
延べ観客数	3,000人/年	293人/年											
延べ出演人数	300人/年	20人/年											
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアNPO WEBで紹介。 ・公民館等への紹介文の掲示 ・市川市ボランティア協会創立40周年記念イベントで3名の演者がマジックを披露し、PRに努めた。 												
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見ている人の参加型マジックを増やし、その不思議さ、おもしろさ、楽しさを実感していただけるよう計画しましたが、新型コロナの影響で十分に発揮できませんでした。。 ・子供からお年寄りまでの多くのふれあいの場をもち、多くの方に楽しんでいただき、夢と希望を与えることが出来るよう計画しましたが、新型コロナの影響で十分な活動が出来ませんでした。 												
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近老人施設では男性の方が増えており、リアクションが薄い感じを受けているので、興味を引くようなマジック内容の検討を進めていきたい。 材料を与えて指導することも更に取り入れていきたい。 ・マジックは指先を使うので全身の血行を促し、脳細胞を刺激して頭の回転を良くします。 身体に良い影響をもたらすことをもっとアピールして、参加を促していきたい。 ・更なる技術の向上、演技力の充実、そしてレパートリーの拡大に向けて取り組んでまいります。 												

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

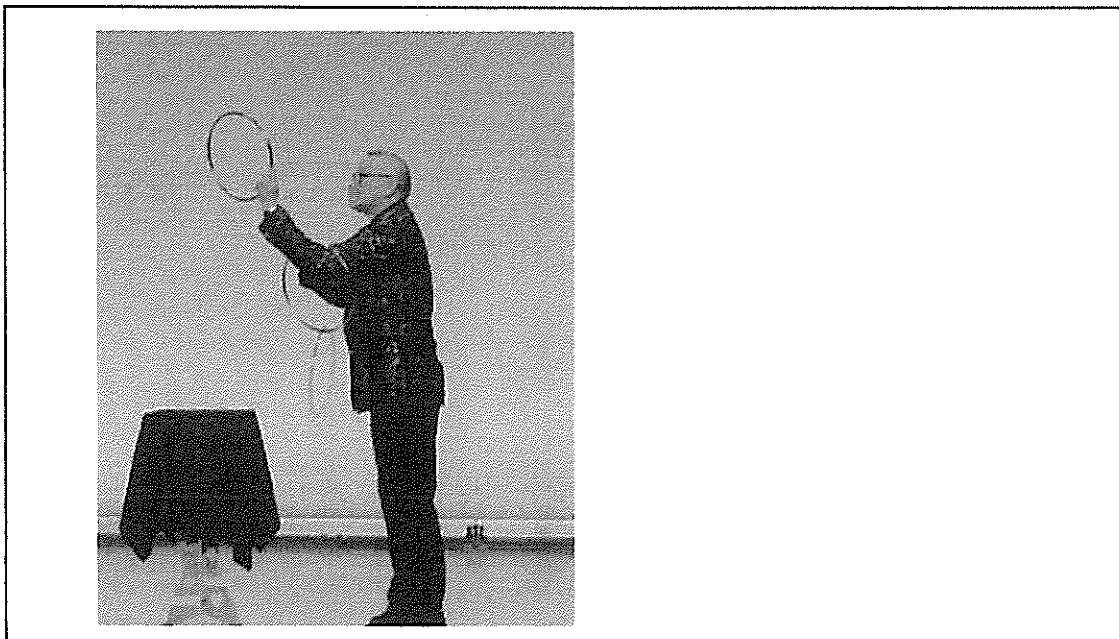
タイトル： 市川市ボランティア協会創立40周年記念ボランティアフェスティバル
(演者3名、演技時間：15分間)

撮影年月日： 令和4年1月9日



タイトル： 同上

撮影年月日： 令和4年1月9日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称： マジックで子供からお年寄りまでの生きがい作り事業（令和3年度）

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	73,650	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	7,000	社会福祉協議会より
会費充当	0	団体の本会計より充当
補助金返金	▲73,650	市への返金額
合計	7,000	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	0	0	外部講師等の招へい あり/なし
交通費	1,180	1,180	ボランティア活動の実費交通費
消耗品費	0	0	インク、用紙、DVDメディア
印刷製本費	40	40	コピー
通信運搬費	0	0	案内状送付切手、書類の送付
保険料	4,550	4,550	ボランティア保険 13人 x 350円
使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0	マジック教材
合計	5,770	5,770	（注意！）収入と支出の額が一致していません

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月 28日

市川市長

団体名 緑のみずがき隊

(団体番号 10)

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	198,509円
(2) 補助対象経費総額	167,520円
(3) 補助金交付決定額	85,000円
(4) 補助金交付概算払額	85,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	環境教育プログラム『みどりの寺子屋』『緑の楽交』
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>4月18日10:00～12:00 北方ミニ自然園 「食べられる野草の観察」 5月15日10:00～11:00 北方ミニ自然園 「田植えと水辺の生きもの観察」 7月17日9:30～11:30 北方ミニ自然園 「かかしを作ろう」 10月2日10:00～12:00 北方ミニ自然園・北方遊水池 「秋のトンボ調査」 10月16日10:00～12:00 北方ミニ自然園 「収穫祭・餅つきと民話語り」 11月13日10:00～12:00 北方ミニ自然園 「わらないリースとしめ縄作り」 12月18日10:00～12:00 北方遊水池 「冬の野鳥観察」</p> <p>※参加人員：313人（うち一般市民：218人） ※新型コロナウイルス拡大で、「夏の水辺の自然観察」「稲刈り」「脱穀」「春の水辺の自然観察」を中止、「食べられる野草の観察」は雨天のため延期して実施しました。 ※アルコール消毒とマスク着用を徹底し、三密回避のため人数制限（予約制）して実施しました。 ※「収穫祭・餅つきと民話の集い」はその場での飲食は感染防止のため中止してお餅パックによる持ち帰りに変更して実施しました。 ※企画を実施するためにミニ自然園の整備や準備を毎月2回、毎回10人程の隊員で行いました。また、企画の内容の打ち合わせを毎月1回、公民館で行いました。</p> <p>※北方ミニ自然園は市民プール前の民有地、北方遊水池は大柏川第一調節池緑地のことで、共に北方町4丁目にあります。</p> <p>※詳細は、別添「2021年度緑のみずがき隊活動報告書」をご覧ください。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコミ（大手新聞社等）、ミニコミ（地域紙等）、合計10社余りに案内の掲載や取材を依頼しました。 ・回毎に案内チラシとポスターを作成し、周辺の小学校に配布し、公民館や駅等にも置いてもらいました。 ・案内チラシを周辺の住宅に戸別配布しました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然観察や稲作体験の機会を提供し、子どもも大人も身近な自然や地域の文化に関心を持っていただこうと企画し実施しましたが、残念ながら新型コロナウイルス拡大の影響等で7回の実施となりました。 ・人数制限をしたにもかかわらず、小学校低学年の子どもとその保護者を中心に延べ218人（就学前の幼児を含む）の方々が参加され、参加者から好評を得ました。水田や池などで水辺の生きものに直接触れ合い、自然の中で遊んだり農作業したりして自然の面白さや大切さそれぞれに感じていただけたと思います。 ・昨年に続き予約制にしましたが、予約完了後も参加希望が殺到し、地域の自然や文化への市民の関心の高さを感じました。 ・水田や池などの水辺の自然の大切さやそれを守り育てる活動を広くアピールでき、また、地主さんをはじめ地元の方々と交流を深めました。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症で一般参加者数（隊員を除く）は、昨年度とほぼ同じでした。自然や文化との触れ合いを求める市民、特に子どもとその親のニーズがあり、みずがき隊の活動が認知されてきたと思います。より一層の企画の充実と情報発信や宣伝の工夫が、引き続き課題です。 ・来年度も、新型コロナウイルス対策を踏まえた企画で活動します。特に、地域の文化を紹介する企画として「団子あげ」を復活できるように検討したいと思います。 ・環境や文化に対する意識を高め、地域の自然や文化を豊かにするため、緑のみずがき隊の活動をさらに広げたいと思います。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : みどりの寺子屋「かかしを作ろう」

撮影年月日 : 2021年7月17日



タイトル : 緑の楽交「冬の野鳥観察」

撮影年月日 : 2021年12月18日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：環境教育プログラム『みどりの寺子屋』『緑の楽交』

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	24,200	参加費 収穫祭400円×24名+200円×8名=11,200円 わらないリース200円×31名=6,200円 その他の会100円×68名=6,800円
寄附金収入		
補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)		
会費充当	90,549	団体の本会計より充当
補助金返還	-1,240	
合計	198,509	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	8,000	8,000	外部講師謝礼 市川民話の会5,000円×1回・都市鳥、研究会3,000円×1回
交通費			
消耗品費	83,700	78,000	別添参照
印刷製本費	6,561	6,000	緑の寺子屋・楽校10回分(各回ポスターカラー12枚とチラシ両面コピー100枚)、配布資料コピー
通信運搬費	6,720	6,000	案内ハガキ63円×100枚=6,300円 切手84円×5枚=420円
保険料	9,520	9,520	ボランティア行事用保険28円×500名=14,000円(幼児含む)-4,480(払戻金28円×160名)
使用料及び賃借料	60,000	60,000	土地借用 30,000円×1軒15,000円×2軒
原材料費			
備品購入費	24,008	0	ガーデンアグリパイプ他
合計	198,509	167,520	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月 31日

市川市長

団体名 アシカちゃんクラブ

(団体番号 14)

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	567,098円
(2) 補助対象経費総額	560,500円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	知的障害児・者のための水泳療育
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>(実施時期) 令和3年4月から令和4年3月(月2回第2第4土曜日午前10時から11時) *1/22、2/5、2/26、3/12の4回はコロナ蔓延のため休止</p> <p>(実施場所) クリーンスパ市川(25メートルプールの2レーンを貸し切る)</p> <p>(内容) 水泳療育専門のコーチより、個々の会員の障害特性に合った身体の動かし方、泳ぎ方等の指導を受ける。月2回のプール活動では、主に2つのコースに分かれ、個別で泳ぐことができる者、保護者と共に泳ぐ者が、それぞれコーチの指導の下、水泳技術の習得に励んだ。指導により、水中での身体の使い方を具体的に学ぶことで、心身の機能が向上し、また、親子で元気に、楽しく水泳をすることができた。</p> <p>受益者延べ人数389名(うち市民の数372人)</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>クリーンスパ市川にメンバー募集チラシを据え置きさせてもらった。コロナ禍のために、積極的なメンバー募集活動を行うことができなかったが、LINE公式アカウントを開設し、会員口コミで会員募集を行なうなどの工夫を凝らした。</p> <p>https://linevroom.line.me/user/_dSv7AA2uFMFaHA1ESCefuZeygDOW-v7SkhwJRyg?utm_medium=windows&utm_source=desktop&utm_campaign=0A_Profile</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>参加者は障害児・者の為、一般の水泳教室では受け入れが難しく、本人も楽しく参加することができない場合が多いが、当クラブでは専門家のコーチによって個々の障害の特性に合わせた手厚い指導を受ける事ができる。結果として、単に心身の機能の向上だけでなく、様々な泳法による水泳技能向上をかなえることができた。それは、障害児・者本人にとって大きな自信となり、子どもの余暇の充実は、その家族にも大きな喜びをもたらし、生活を豊かにすることができた。</p> <p>また、一般の水泳教室を利用する際、付き添う保護者が障害児・者と性別が異なる場合、子ども一人での着替えなどが困難なため通常施設の利用をあきらめなくてはならないことが多い。当クラブでは、性別の異なる保護者と利用できる更衣室を施設に用意してもらい、親子で気兼ねなく安心して利用できるよう準備した。また、コーチや他の保護者に協力を依頼し、着替えスペースに同伴できない保護者のお子さんの着替えの見守ったり、手伝ったりするような仕組みを作った。</p> <p>知的障害児・者の場合、スポーツを通じての家族同士の交流は一般の社会では難しいが、同じ立場の障害児・者とその家族と一緒に水泳に取り組むことで、</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>参加者が障害児・者であるため本人単独での来所や参加が難しく、家族の負担となっている。また、本人が参加できる状態でも家族の体調や予定などにより参加できないこともあった。引き続きボランティア等の募集にも力を入れて、本人が自力で参加できるような環境を整えていくことが課題である。</p> <p>レッスン中プール内で保護者は子どもを注視していなければならず、プール内で会員同士が交流をはかることが難しい。会員同士が当クラブの運営を協力して行えるように、プール施設外で情報交換や親睦をはかるための場を増やしていきたいが、今年度はコロナ禍のために実施が難しく、LINEグループを作って気軽に相談できるようにするなどの工夫を凝らした。オンラインミーティングなどの場も増やしていきたいと考えている。</p> <p>コロナ禍でもあったため、会員の減員が課題である。安全・安心に活動できるよう、引き続き注意し、広報活動に、より力を入れて、会員を増やしていきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 入水前準備運動

撮影年月日 : 令和3年4月24日



タイトル : 個別指導

撮影年月日 : 令和3年4月24日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：知的障害児・者のための水泳療育

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	417,098	団体の本会計より充当
合 計	567,098	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	560,500	560,500	講師料(3名)27500円/回×20回、学生指導補助員 交通費1,500円/回×7回。
交通費	0	0	
消耗品費	0	0	
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	5,238	0	レンタルサーバー代
備品	0	0	
懇親会費	0	0	
振込手数料	1,360	0	振込手数料
合 計	567,098	560,500	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月31日

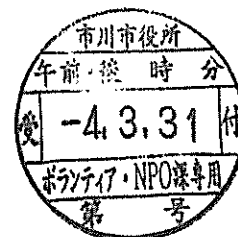
市川市長

団体名 アシカちゃんクラブ
(団体番号 14)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

- 1 補助決定事業の名称
知的障害児・者のための水泳療育
- 2 変更の内容
開催回数の減
- 3 変更の理由
新型コロナウイルス感染症の拡大のため



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月29日

市川市長

団体名 まちのすみかの会市川支部

(団体番号 16)

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	152,170	円
(2) 補助対象経費総額	152,170	円
(3) 補助金交付決定額	134,861	円
(4) 補助金交付概算払額	134,861	円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	市川健康都市講座
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>別紙の通り</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>コロナ禍で、会場の制限された収容人数等の関係から、密を避けるため積極的な広報活動は控えた。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>市川市から認知症患者の発生を少しでも減らすべく、ボケ防止に効果のある心身機能活性運動（心と体の健康運動教室）を毎月1回開催した。また、イベント等に参加するため出歩くことも効果的であることからその他のイベント（ライアーに親しむ会）を1回開催した。ボケ防止が主眼であるため、認知症患者の症状緩和にどのような効果があったかなどを数字等で示すことは出来ない上に、会場が参加人数を制限したこともあり、参加人数での比較も困難である。なお、平成28年度から市川市（健康都市推進課）からの後援名義をいただき活動している。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>心と体の健康運動教室は、参加者からの知人への勧誘等により着実に参加者が増加している。コロナ禍が過ぎれば、さらにチラシ配布や広報いちかわへの掲載により、新規参加者の増加を図っていきたい。</p> <p>各イベントのチラシを登録者100名程度に郵送していたが、必ずしも効果的な広報媒体となっておらず、経費削減のためにも、チラシ配布は回数を減らすこととした。既存参加者からの友人・知人への勧誘等を強化したい。</p>

令和3年度の事業報告 別紙
市川健康都市講座の実施状況

1. 心と体の健康運動教室

内 容 心と体の健康運動教室として、NPO法人日本心身機能活性療法指導士会東京都指導士会支部から指導士1名の派遣を受け、心身体操（拍手運動、山登り運動、羽ばたき運動、万歳運動）、フィンガースポーツ運動療法、フラハンド有酸素運動療法、ゲーゴルゲーム運動療法を内容とする体操教室。

〈4月〉

実施日時 令和3年4月10日（土）9時30分～11時30分
実施場所 市川公民館
従事者人数 2名
参加人数 10名（うち市川市民参加者：10名）

〈5月〉

実施日時 令和3年5月8日（土）9時30分～11時30分
実施場所 市川公民館
従事者人数 2名
参加人数 9名（うち市川市民参加者：9名）

〈6月〉

実施日時 令和3年6月12日（土）9時30分～11時30分
実施場所 市川公民館
従事者人数 2名
参加人数 6名（うち市川市民参加者：6名）

〈7月〉

実施日時 令和3年7月10日（土）9時30分～11時30分
実施場所 市川公民館
従事者人数 2名
参加人数 8名（うち市川市民参加者：8名）

〈8月〉

講師の都合により中止した

実施予定日時 令和3年8月14日（土）9時30分～11時30分
実施予定場所 市川公民館

〈9月〉

実施日時 令和3年9月11日（土）9時30分～11時30分
実施場所 市川公民館
従事者人数 2名
参加人数 8名（うち市川市民参加者：8名）

〈10月〉

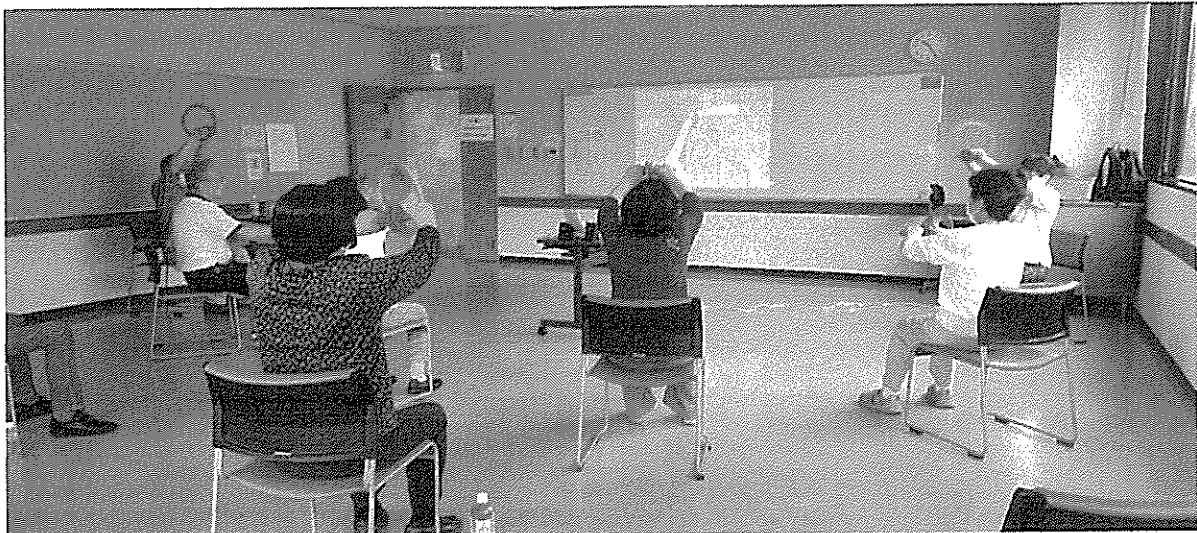
実施日時 令和3年10月9日（土）9時30分～11時30分
実施場所 市川公民館
従事者人数 2名
参加人数 7名（うち市川市民参加者：7名）

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

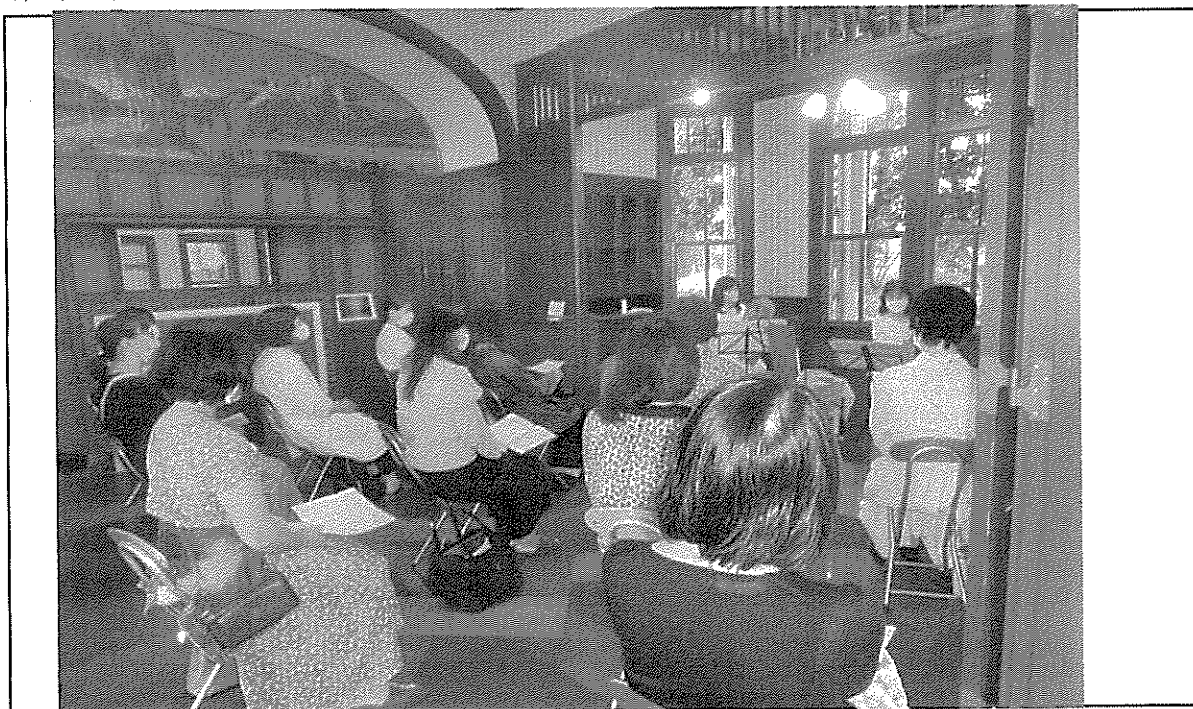
タイトル : 心と体の健康運動教室

撮影年月日: 令和3年7月10日



タイトル : ライアーに親しむ会

撮影年月日: 令和3年5月29日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称： 市川健康都市講座

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	31,100	別紙2-1のとおり
寄附金収入	0	
補助金収入	134,861	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	44,985	団体の本会計より充当
補助金返還	△ 58,776	
合 計	152,170	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	99,842	99,842	外部講師等の招へい <u>あり</u> なし 別紙2-2のとおり
交通費	0	0	
消耗品費	23,722	23,722	別紙2-3のとおり
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	4,896	4,896	別紙2-4のとおり
保険料	12,000	12,000	別紙2-5のとおり
使用料及び賃借料	11,710	11,710	別紙2-6のとおり
原材料費	0	0	
合 計	152,170	152,170	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月 31日

市川市長

団体名 特定非営利法人
ニッポンアクティブライフクラブ
市川拠点「ナルク市川」

（団体番号 17）

代表者名

所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	349,130円
(2) 補助対象経費総額	211,140円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	「市民公開講座」事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 コロナ禍の中で女性の自立を支援するための講座を別表の通り、7月から3月まで10回企画したが1月から3月まではオミクロン株の新規感染拡大のため残念ながら中止をし、年間8回開催し、一定の成果を上げた。 <参加者315名 目標300名> *別表参照
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	毎月のナルク会報及びチラシで広報し、市の広報にも2回掲載した。コロナの感染対策のため会場の定員があったため広報を控えたこともあり、一般市民の参加は限定的であった。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 コロナ禍で外出を控えるシニアや女性に外出して活動する機会となり、一定の成果に結びついた。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 コロナ禍で外出を控えることによる運動不足やストレスの解消、ボランティア活動に向けての動機づけや活動のノウハウの取得に効果があった。

別紙 市民公開講座 いちサポ事業として

参加者

7月2日 (金)	” さわやかコンサート” ～ヴァイオリンとピアノの調べ～ アンサンブル<ミューズ>	83
7月12日 (月)	「知っておきたい接遇のルールとマナー」 相手の気持ちを理解し自分の思いが届く効果的なコミュニケーション 式場 敬子（親業訓練協会シニアインストラクター）	15
8月16日 (月)	「松竹大船撮影所物語」 中橋 嘉久（撮影監督）	30
9月3日 (月)	「冷蔵庫の整理収納術で食品ロスを出さない暮らし」 福田 かずみ（収納アドバイザー）	23
10月11日 (月)	「人生100年時代 支え合いのまちづくり」 山路 憲夫（白梅学園大学地域連携センター長）	27
11月8日 (月)	「デジタル時代とシニアの暮らし ICTは令和の回覧板」 荒井 （駒澤大学文学部教授 シニア社会学会理事）	16
12月13日 (月)	「フレイルを予防する食生活」 剱持登志子（管理栄養士・小象の会理事）	15
12月17日 (金)	” クリスマスコンサート” ～ヴァイオリンとピアノの調べ～ アンサンブル<ミューズ>	95

* 1月、2月、3月は新型コロナ（オミクロン株）の新規感染拡大のため中止

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 地域のコンサート

撮影年月日: 2021年7月2日



タイトル : クリスマスコンサート

撮影年月日: 2021年12月17日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：「市民公開講座」事業

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	243,560	団体の本会計より充当
補助金返還	-44,430	
合計	349,130	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	180,000	180,000	外部講師等の招へいあり
交通費	47,180	31,140	
消耗品費	36,300		
印刷製本費	57,500		
通信運搬費	28,150		
保険料			
使用料及び賃借料			
原材料費			
合計	349,130	211,140	

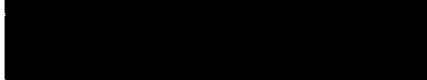

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月31日

市川市長

NPO法人ニッポンライフクラブ
団体名 市川地区「チルク市川」
(団体番号 17)
代表者名 
所在地 

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動
団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をし
たいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

「市民公開講座」事業

2 変更の内容

事業の一部（令和4年1月、2月、3月実施予定の講座）

3 変更の理由

新型コロナウイルス（オミクロン株）の新規感染拡大のため



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月31日

市川市長

団体名 MOA食育ネットワーク千葉・
ハピネスクラブ

（団体番号 18 ）

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	265,833 円
(2) 補助対象経費総額	66,506 円
(3) 補助金交付決定額	70,945 円
(4) 補助金交付概算払額	70,945 円

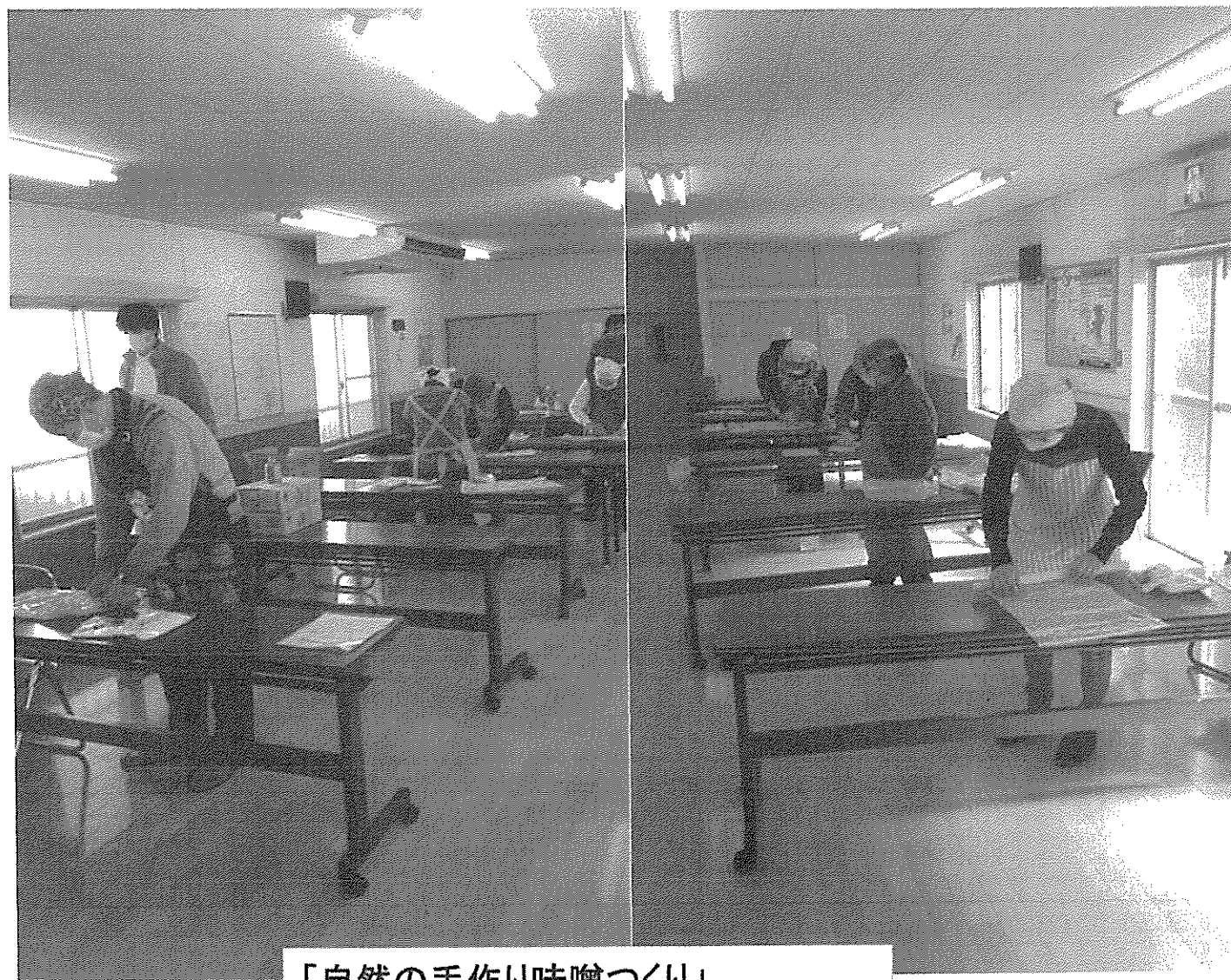


(5) 実施報告

補助決定事業の名称	健康を守る自然食中心の食育推進事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>昨年に引き続き新型コロナウイルス、オミクロン株感染流行の影響で緊急事態宣言や蔓延防止政策から公民館の調理室の利用中止やふれ合い館等の公共施設閉鎖及び市川市バス運行中止から計画しておりました食育セミナーや自然農法体験バスツアーはできませんでした。</p> <p>年間計画の内開催できましたのは美術文化活動「浮世絵北斎鑑賞」鋸山美術館、健康増進セミナー「あなたの健康チェック」、美術文化活動「バイオリン演奏、読み聞かせ会と映像による食育セミナー」、「自然の手作り味噌体験会」であります。健康チェックセミナーは全日警ホール（市川市市民会館）にて三密を回避できる広い会場にて50名限度で11月23日に開催できました。「あなたの健康チェック」講演：心と身体をいやす岡田式健康法の体験と今回一輪の生け花の癒しを体験して頂きました。一般参加者16名、講師及びスタッフ26名にて実施致しました。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>市川市のボランティアセンターのWEBに開催案内を掲載</p> <p>行徳地区をはじめ市川市内に広くお住いのこれまでご縁の有った方々にパンフレットを利用し、電話勧誘、友達へ配布またハガキ送付などで参加者を募集しました。又ラインを利用して呼びかけています。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>講演「心と身体をいやす岡田式健康法」をMOA健康科学センター研究部の内田誠也博士に行って頂いた後看護師による健康度チェックを行いました。</p> <p>具体的には肩凝り度チェックを岡田式浄化療法の体験を30分行いその前後の肩凝り度の事前計測、事後計測を行い変化を実感して頂きました。</p> <p>コロナの影響にあって自己免疫力の向上のために自然農法産作物や自然食の生活への取り入れる事が大切であると各種の実態調査報告から分かって頂きました。その後参加者の質疑応答を受けました。</p> <p>参加者の皆様にアンケート記入頂き、講演内容から、又健康法体験から、日頃の自然食による健康食の取り入れや運動の大切さ、健康法実践等が健康に役立つこと納得頂きました</p> <p>美術文化活動に浮世絵北斎鑑賞、バイオリン演奏、読み聞かせ会、一輪の花体験を行い日頃ため込みがちなストレスの緩和に役立たせていただきました。</p> <p>自然の味噌作りでは健康増進に役立つ大豆のパワーをプレゼンして国産の自然大豆がいかに貴重であるか理解頂きました。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>ポストコロナ又はウイズコロナ時代でいかにして市民の皆様自然食の食育運動を推進して行けば良いか、調理室で直接食材を使わないで行くにはインターネットを利用しの情報発信を積極的に行うことを検討しています。</p> <p>調理することが少なくなっている若い世代、特に子育て世代のご家庭に役立つ情報を発信することが今後の課題です。</p>



「あなたの健康チェック」



「自然の手作り味噌づくり」

補助決定事業の名称：健康を守る自然食中心の食育推進事業

令和3年4月～令和年3月迄

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	180,330	参加費（3500×4/3650×7/4200×7/720×4/500×16/3700×15/4200×5/4000×6）
寄附金収入	0	
補助金収入	70,945	市川市市民活動団体事業補助金
その他（助成金等）	0	
会費充当	52,250	団体の本会計より充当
食材残余引取	0	
補助金返金	-37,692	補助金未使用額
合計	265,833	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	28,000	28,000	外部講師 MOA健康科学センター研究部次長とナース20,000、バイオリン奏者5,000、読み聞かせ1000×3
交通費	69,335	30,000	レンタカー料金、高速代、駐車料金（補助対象30,000円）
消耗品費	7,966	7,966	花材、消毒液、その他
印刷製本費	800	0	コピー代
通信運搬費	540	540	ハガキ代
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	
使用料及び賃借料	4,620		市民会館補助対象外（減免）
施設入場料	17,200		美術館他入場料
味噌材料	111,210		手作り味噌キット代金
昼食費	15,722		「健康チェック」スタッフ昼食湯茶代他
その他雑費	10,440		振込手数料他領収書無し雑費
合計	265,833	66,506	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2022 年 3 月 31 日

市川市長

団体名 MOA 食育ネットワーク千葉・

ハピネスクラブ

（団体番号 18 ）

代表者名

所在地



令和3年4月1日付で交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称 健康を守る自然食中心の食育推進事業

2 変更の内容 新型コロナウイルス感染を予防しつつ、皆様の健康生活に役立つことを願って、次の様なプログラムを開催致しました。

5, 6月美術文化活動「浮世絵北斎鑑賞」鋸山美術館、9月食育セミナーに合わせ読み聞かせ会、バイオリン演奏会、一輪の花の癒し 11月健康増進セミナー「あなたの健康チェック」、2月自然の味噌作り

その他計画しておりましたプログラムは開催できませんでした。

3 変更の理由

食育セミナーには食材を使用するため、公民館の調理室利用が必須ですが利用が中止されました。市川市のバス運行も中止となりました。

食育セミナーや芋掘りツアー等多くの企画を考えておりましたが新型コロナウイルス感染に対する緊急事態宣言や蔓延防止宣言の下で中止の止む無きに至りました。

以上



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月30日

市川市長

団体名 NPO法人市川子どもの外遊びの会

（団体番号 20 ）

代表者名

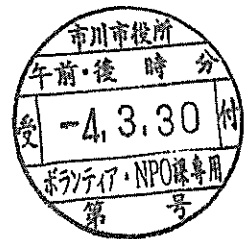
所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	368,246円
(2) 補助対象経費総額	365,820円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

<p>補助決定事業の名称</p>	<p>子どもが安心して自由に外遊びするためのプレーパーク事業</p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>実施時期 令和3年4月～令和4年3月(8月、2月を除く) 第2・第4土曜日 計20回</p> <p>実施場所 宮久保プレーパーク</p> <p>内容 子どもたちが自由に遊べる外遊びの場(プレーパーク)の開催</p> <p>参加者数 のべ1,322人</p> <p>緊急事態宣言中および蔓延防止重点措置期間は、たき火およびハンモックの活動は中止とした。</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動場所でのチラシ配布 ・地元自治会掲示板でのポスター掲示 ・ホームページ、SNSに情報掲載、メールマガジンの発行 ・会報の発行(年4回) ・市川駅南口図書館にて活動中の写真の展示
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>コロナ禍で子どもを取り巻く環境が変わり、子どもたちが自由に過ごすことが難しくなっている状況の中、屋外の遊び場であること、感染症対策を行っていることもあり、多くの子どもたちや親子に遊びに来てもらうことができた。</p> <p>毎回継続して遊びに来る小学生が多く、子どもたちの居場所として機能できた。また、安心して外遊びができる場を求めて初めて参加した親子も多かった。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>より安全で自由な遊び環境を整えるためには、プレイワーカーが2人いることが望ましいが、現状では人材確保や費用負担の面で実現が難しい。</p> <p>これを補うため、活動をサポートしてくれるボランティアを募った。その結果、のべ33人のボランティアの協力を得ることができた。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : シャボン玉遊び

撮影年月日:令和3年7月14日



タイトル : テント作り

撮影年月日:令和3年11月13日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子どもが安心して自由に外遊びするためのプレーパーク事業

1【取 入】

項 目	金 額	説 明(積算等)
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	218,246	団体の本会計より充当
補助金返金	0	
合 計	368,246	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明(積算等)
報償費	300,000	300,000	プレイワーカー謝礼15000円×20回
交通費	21,320	21,320	スタッフ交通費 のべ56人分
消耗品費	36,086	35,000	印刷用紙、インク、木材、工具、ビー玉
印刷製本費	5,640	5,000	チラシ印刷1570円、パンフレット印刷4370円
通信運搬費	1,000	1,000	通信費
保険料	4,200	3,500	ボランティア保険 350円×12人
使用料及び賃借料			
合 計	368,246	365,820	

※ 領収書(原本)を添付してください。